

はじめての 「決算書入門」講座



問題集編

中小企業研修協会

はじめに

この問題集は、はじめての「決算書入門」講座の講義編を読み終えた人のために作成したものです。

決算書に関する基本的な問題が「穴埋め」「正誤」「計算」「整列」などで、出題編集されています。

基本的な問題ですので、講義編をしっかりと学んだ方にはやさしい内容になるでしょう。

これまでの決算書に関する講座は、執筆者や講義者側から一方的に伝える内容のものばかりでした。このためか、全国各地から寄せられる意見で、もっとも多かったのが「問題集がほしい」というものでした。

どんな勉強も知識の理解度を確認するには、問題を解くことが最適です。

この問題集は、左側に「問題」、右側に「解答解説」を配置した構成になっています。ですから、問題を解答して、すぐに確認できます。各問題の下にはチェック欄もあります。チェック欄を活用し、2、3度繰り返せば、知識は定着するはずです。

みなさんが、この問題集を十分活用され、今後のビジネスライフの一助となるならば、当協会にとって、望外の喜びです。

はじめての「決算書入門」講座 問題集編

決算書とは何か

問題 1

つぎの (①) から (②) に入る選択肢を選びなさい。

決算書とは、会社の (①) です。会社は (②) ごとに決算書を作成します。

(選択肢) (a) 社員データ (b) 成績表 (c) 3年 (d) 1年

解答欄 ① ②

チェック欄

問題 2

つぎの (①) から (③) に入る選択肢を選びなさい。

決算書は、大きく3つあります。(①) (②) (③) の3つです。(①) によって、会社の全財産がわかります。(②) では、会社の営業成績がわかります。そして、(③) によって、会社の利益配分がわかります。

(選択肢) (a) 財産目録表 (b) 貸借対照表 (c) 営業報告書
(d) 損益計算書 (e) 株主資本等変動計算書

解答欄 ① ② ③

チェック欄

解答 1

- ① (b) ② (d)

解答全文.....
決算書とは、会社の（成績表）です。会社は（1年）ごとに決算書を作成します。
.....

解答 2

- ① (b) ② (d) ③ (e)

解答全文.....
決算書は、大きく3つあります。（貸借対照表）（損益計算書）（株主資本等変動計算書）の3つです。（貸借対照表）によって、会社の全財産がわかります。（損益計算書）では、会社の営業成績がわかります。そして、（株主資本等変動計算書）によって、会社の利益配分がわかります。
.....

解説

3つの決算書でわかることは、つぎのとおり。

貸借対照表 — 会社の全財産がわかる

損益計算書 — 会社の営業成績がわかる

株主資本等変動計算書 — 会社の利益配分がわかる

問題 3

次の文章が正しいければ○、間違っていれば × を選びなさい。

代表的な 3 つの決算書である貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書は、それぞれ完全に独立しており、相互に深い関わり合いはない。

解答欄	
-----	--

チェック欄

--	--	--

解答 3

× (アンダーライン部分が間違い)

代表的な3つの決算書である貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書は、それぞれ完全に独立しており、相互に深い関わり合いはない。

解説 3つの決算書は、お互いに深く関わっている。たとえば、損益計算書で、計算される当期純利益は、貸借対照表の純資産の部に深く関わっている。また、株主資本等変動計算書は、貸借対照表の純資産の変動と緊密に関わっている。